

VI 患者総合支援部の現況と研究研修事項

1. 地域医療連携室

<現 況>

地域医療連携室は、地域の医療機関と機能・役割に応じた病診・病病連携を推進する窓口として、地域の医療機関からの診療・検査の予約受付や転院受入れとともに、医師・看護師等と連携して急性期治療後の在宅復帰・転院時の退院調整などの支援を行っている。

今年度は、組織再編により新設された患者総合支援部内の組織として、患者支援室とともに、入院時から退院時を見据えた患者支援の実施に向け、業務の整理を開始した。また、医療機関訪問の再開や「市立豊中病院登録医総会」の対面開催などを通じ、地域の医療機関との連携維持・強化に努めた。一方で、「診療のご案内」や「チーム医療」など地域医療機関向けの広報誌の発行などを通じ、情報発信を行った。

1. 「市立豊中病院登録医制度」の運用状況

(1) 市立豊中病院登録医契約状況（令和6年3月31日現在）

〔医科〕登録医数	586人
〔歯科〕登録医数	211人

(2) 開放型病床利用状況（5床設置）

利用延患者数	396人
利用率	21.6%

（単位：人）

	整形外科	泌尿器科	耳鼻いんこう科	合計
延患者数	26	210	160	396

(3) 市立豊中病院登録医総会

開催日：令和5年4月22日（土）

場 所：千里ライフサイエンスセンター サイエンスホール

案 件：当院運営状況の報告、診療科の再編等に関する情報提供、救急科特任顧問による講演（テーマ「救急蘇生にまつわるお話～蘇生ガイドライン・救急蘇生法の指針を中心に～」）

参加者：登録医 18人（対面による参加）

2. 地域医療機関向け広報誌の発行

「診療のご案内」（診療科別パンフレット）	8月発行
「チーム医療」	6月、1月発行

3. 診療の予約業務等

地域医療機関からの診療依頼に対して適切な診療科への予約取得を行うとともに、診療経過・検査結果・入院経過などの報告の支援や、当日緊急受診要請・転院要請に対して、迅速かつ適切な受診調整、受入れ確認を行った。また、医療機関相互の診療情報提供依頼について迅速な対応に努めた。

紹介・逆紹介患者数及び紹介・逆紹介率 (単位：人)

診 療 科	紹介患者数	逆紹介患者数
内科（総合内科）	397	292
内分泌・代謝内科	472	840
呼吸器内科	880	882
血液内科	374	759
腎臓内科	450	571
脳神経内科	947	1,013
消化器内科	2,477	1,990
循環器内科	1,593	1,819
精神科	78	148
小児科	1,792	803
外科	267	258
消化器外科	401	1,956
呼吸器外科	39	156
乳腺外科	322	457
整形外科	2,126	1,780
脳神経外科	576	438
心臓血管外科	453	464
形成外科	335	29
皮膚科	1,706	2,109
泌尿器科	1,106	1,605
婦人科	726	487
産科	788	162
眼科	452	287
耳鼻いんこう科	1,828	1,598
リハビリテーション科	0	4
放射線診断科	485	0
放射線治療科	77	134
救急科	1,143	937
歯科・歯科口腔外科	1,963	2,118
麻酔科	0	1
合 計	24,253	24,097

紹介率 82.6%

逆紹介率 87.5%

4. 退院支援業務（医療福祉相談）業務

高齢世帯・高齢独居のケースも増加傾向にあり、認知症を合併しているなど支援の多様化が求められている状況下であるが、退院・転院等の調整・支援業務を行う中で、患者・家族の疾病に伴う心理・社会的な相談援助業務や、退院困難な患者に地域の関係機関と情報を共有している。

また、患者・家族が安心して在宅で過ごすことができるように、院内医師・看護師その他関係職種と在宅療養困難と考える要因など必要な情報の共有を図っている。

(1) 退院支援業務

転帰先別退院支援件数		(内訳)			
転帰先	件数	病院	一般病床	352件	施設
在宅	492件		療養型病床	98件	
病院	1,106件		回復期リハビリ病床	561件	
施設	205件		精神病床	11件	
死亡	122件		緩和病床	83件	その他
計	1,925件		その他	1件	
					介護老人保健施設 54件
					有料老人ホーム 98件
					その他 53件

(2) 医療福祉相談業務

延べ相談援助件数（入院・外来別）

入院・外来別	件数
入院ケース	13,190件
外来ケース	649件
合計	13,839件

延べ相談援助件数（相談内容別）

相談内容別	件数
退院に関する相談	12,013件
介護・福祉制度に関する相談	87件
医療費・生活費に関する相談	41件
受診・療養に関する相談	264件
その他の相談	204件

※重複あり

<今後の課題>

紹介患者は回復傾向にあるものの、各診療科部長と連携し、医療機関訪問を行うなど、改めて地域医療機関と顔の見える関係づくりを行うとともに、予約取得に関し、紹介元となる地域医療機関における負担軽減と効率化が図られる仕組みの検討等を通じて、紹介患者の増加をめざす必要がある。退院支援については、患者支援室を初め院内における連携体制を強化し、患者支援を早期から開始するとともに、カンファレンスを積極的に実施することでさらに円滑に進めていく。

2. 患者支援室

<現 況>

(目的)

患者支援室は、患者総合支援部として地域医療連携室とともに組織再編され4月に新設された。看護師、薬剤師、管理栄養士が配属され、外来の一部であった療養サポートセンターの業務を引き継ぎ、入院前支援や療養支援を通して患者の不安の緩和や治療と生活の両立を多職種でサポートしている。

多職種での支援をスムーズにできるよう5月に支援室内を改修し、相談ブースを3室から4室に拡大した。この改修工事により、患者は席を移動することなく、医療者が交互に入れ替わりながら支援を行っている。支援の対象は、療養サポートセンターと同様に全身麻酔の手術とCAG,PCIを受ける予定入院患者であるが、看護師だけの関わりから、薬剤師や管理栄養士が加わり、より質の高い支援を行えるようになった。

令和5年度は仕事の見直しを進めるためのモデルケースとして、整形外科手術を受ける全予定入院患者に対して、持参薬の入院前鑑別、褥瘡ハイリスク文書作成等に取り組んだ。また、入院時の患者情報用紙を改定し、患者情報の入力方法を標準化した。多職種との対話を重ね、患者フローの最適化と業務の効率化を進めている。

<今後の課題>

- ・各部署や部門と調整し、患者フローを最適化する。
- ・入院前支援の対象を全予定入院患者に拡大する。

入院前支援件数

*2022年度以前は療養サポートセンターのデータ

診療科		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
循環器内科	予約	2	3	1	2	2	3	0
	当日予約	126	153	93	118	115	95	95
外科	予約	806	853	813	701	742	803	773
	当日予約	32	35	26	25	15	12	18
整形外科	予約	245	285	352	309	330	355	404
	当日予約	68	69	64	39	33	40	100
脳神経外科	予約	38	35	28	28	40	24	34
	当日予約	1	1	2	0	1	1	4
心臓血管外科	予約	4	6	15	23	9	56	35
	当日予約	3	2	5	3	8	6	5
心臓血管外科 (カテーテル)	予約	5	2	2	3	1	0	2
	当日予約	40	32	36	23	51	73	49
形成外科	予約							28
	当日予約							5
皮膚科	予約	33	30	47	37	44	46	51
	当日予約	2	0	3	1	1	0	1
泌尿器科	予約	184	172	220	226	262	277	263
	当日予約	3	7	2	2	3	2	3
婦人科	予約	208	212	227	183	196	207	208
	当日予約	8	4	6	5	2	4	2
産科	予約	3	3	4	2	3	3	0
	当日予約	0	1	0	0	0	0	0
耳鼻いんこう科	予約	181	195	240	147	162	198	207
	当日予約	2	3	2	0	1	0	0
計	予約	1,709	1,796	1,949	1,661	1,791	1,972	2,005
	当日予約	285	307	239	216	230	233	282
総計		1,994	2,103	2,188	1,877	2,021	2,205	2,287

療養相談件数（専門・認定看護師）

相談内容	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
高齢者	20	6	9	18	8	0	0
がん看護	25	16	28	22	15	13	0
化学療法	1	0	0	0	0	0	0
放射線治療	1	0	0	0	0	0	0
皮膚・排泄	12	14	7	19	24	28	33
脳卒中	17	0	0	0	0	0	0
嚥下	1	0	0	0	0	0	0
集中ケア	0	0	0	0	1	0	0
心不全	1	0	0	0	0	0	0
計	78	36	44	59	48	41	33